

日 誌 (昭和39年9月号)

**【国 内】**

- 1日 ○政府、輸入担保率を一部引下げ(前月号要録参照)
- 25日 ○増資の調整に関する懇談会(大蔵省事務次官、

**【海 外】**

- 1日 ○米財務省、IMFから50百万ドル相当額の外貨を引き出した旨発表
- 3日 ○ジョンソン米大統領、金利平衡税法案に署名  
○マレーシア非常事態を宣言
- 4日 ○チリ大統領選挙にて、キリスト教民主党候補エドアルド・フレイ氏勝利  
○第3回日本・カナダ閣僚委員会、東京にて開催(5日まで)
- 7日 ○IMF、世界銀行、国際開発公社および国際金融公社の総務会、東京にて開催(11日まで)
- 16日 ○フランス、明1965年度予算を発表  
○イタリア、賦払信用規制法成立
- 18日 ○EEC理事会、3共同体統合問題などを検討
- 20日 ○ドゴール仏大統領、南米訪問に出発(10月26日までの予定)

本行副総裁その他を以て構成)開催、昭和40年2月以降の増資について、各界協力して自主的に強力な調整を行なう旨申合せ

**【国 外】**

- 23日 ○ジョンソン米大統領、通商拡大法に関する年次報告を議会に提出  
○フランス、第5次計画(1966~70年)案を発表
- 24日 ○ラテンアメリカに対する国際投資機関、ADLA(Atlantic Community Development Group for Latin America)、正式に設立
- 25日 ○GM労組、労働協約改訂をめぐりストライキに突入  
○インド準備銀行、公定歩合を4.5%から5%へ引上げ、高率適用制度を全面的に改正
- 30日 ○米財務省、IMFから1億ドル相当額の外貨を引き出した旨発表  
○イタリア、1965年度予算案発表  
○オーストリア、国民銀行預金準備率の引上げ(1.5%)決定